

「生きる」を教えてください先生

先日、机に向かっている時、ふにけなくベランダの方を見て目を見張りました。

それは、グリーンカーテン用の二段重ねのフロンターの隙間から朝顔の双葉が顔を出していたのです。

今年再生した土の中に、去年落ちた種がまじっていたのでしょ。

私はその小さな双葉に大きな生命力を感じました。なんて一生懸命なんでしょ。

このことは、私たちに「一生懸命生きること」を教えてくださいているように思えました。

そっと上のフロンターを持ち上げてみると、

中程から双葉の茎は長〜く伸びていました。

「生きる」ため隙間のある方へと伸びて行ったのだと思います。

そのたくましさ、そして愛らしさを私は長い間見続けました。

ひたすら「生きる」ためにまっすぐ、ブレずに進んでいること。

これは私たちにとても大事なことを教えてくださいます。やろうと思ったことは、他のことにいろいろまどわされず、たくさんのことに手を出さずに一生懸命やり続けることのみ大切さ。

根底 (根) がしっかりしていれば、どんな状況でも困難を乗り越えて進んでいけること。

生井先生の教えてくださる学習にもつながると思いました。

人間は弱い生き物です。

小さな小さな双葉に元気つけられます。

小さな双葉は私にメッセージをくれました。

努力し続ければ、暗い甲を進んでいても、

必ず明るい光が見えてくると。

そしてそこから双葉が出、やがてはきれいな花を咲かせることができるのだと。

この小さな愛らしい双葉は、きっとぐんぐん

たくましく伸びて、きれいな、大きなお花を

咲かせて私の目を楽しませてくれるでしょう

ベランダのフロンツ達はいつでも私の先生です。